

令和 2 年 7 月 9 日
消防局 総務 課

消防団活動時の感染リスク軽減対策について

1 背景・目的

地域防災力の中核を担う消防団については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況下においても常備消防と同様、各種災害への対応が求められる。また、要員動員力の特性を持つ消防団は、災害対応や訓練時の集団感染リスクが非常に高い。

今後、台風の接近や大雨等大規模災害が発生しやすい時期を迎えるにあたり、消防団が活動する機会が増えることが想定されるため、消防団員の新型コロナウイルス感染による消防力の低下を招かぬよう、感染予防や防疫対策を早急に実施し、感染防止対策とともに地域防災力の確保に努める必要がある。

2 事業の概要

消防団における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、宮崎市消防団 16 分団 150 部 1 隊に対し、非接触型体温計等の資機材を整備する。

3 予算額

事業費 2,076 千円 (財源：予備費)

(内訳)

非接触型体温計	1,495 千円
マスク	399 千円
手指消毒液	182 千円